



Let's fly tomorrow



衣丘小だより 35号 令和8年3月19日

☆第47回卒業式 ~ご卒業おめでとうございます~☆

3月19日(木)に第47回卒業式を行いました。卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。校長式辞の一部を紹介しお祝いにかえさせていただきます。

(冒頭の挨拶 略)

「一心」という言葉を覚えていますね。最後の運動会に込める思いとして、実行委員のみなんで考え決めた言葉です。「全員の気持ちを一つに。この仲間と取り組むたった一度の瞬間を大切に」という願いが込められていました。短い練習期間でも集中して取り組み、見事な演技を披露してくれました。また修学旅行では、しおりを見て時間を意識して行動したり、お世話になった方へ感謝の言葉を伝えたりと、マナーを守った姿勢がすばらしかったです。添乗員さんからも「自分たちで意識して行動できる素晴らしい学年ですね」とお褒めの言葉をいただきました。日常生活でも、トイレのスリッパが整えられているなど、普段から「心を一つにして協力できる」皆さんの良さがあふれていました。

皆さんはいろいろなことに挑戦もしてきました。とりわけ委員会活動では、新しいアイデアを積極的に出し、全校児童のために力を発揮しました。一斉下校では、静かに早く整列できるようブラカードを活用したこと。みかんの栽培に親しみをもってもらおうと考えた「みかんマン体操」。読書が好きな子を増やそうと企画し、大盛況だった「図書館祭り」。「自分たちでやってみようという自主性」と「豊かな創造性」は、皆さんの確かな強みです。

六年間には、うれしいことも悔しいことも、思いきって挑戦したことも、立ち止まって考えたこともあったことでしょう。卒業という大きな節目にあたり、私が大切にしている言葉を贈ります。

**「むずかしいことをやさしく、
やさしいことをふかく、
ふかいことをおもしろく」**

作家 井上ひさしさんの言葉です。話を伝える人に向けて語られた言葉として知られていますが、実は「どう学び、どう生きるか」という姿勢にもつながっています。皆さんがこの六年間で積み重ねてきた経験は、まさにこの言葉のように、工夫したり考えたり仲間と支え合ったりしながら、“やさしく”“ふかく”“おもしろく”変えていける力を育ててきました。

中学校では、もっと難しいことに会うでしょう。でも皆さんには、その難しさを「やさしく」受け止め、自分のことばで考えられる力があります。そして、分かったつもりにならず「ふかく」探っていくことができます。その先に、自分だけの「おもしろさ」が生まれ、学ぶことは未来を切り拓く力となります。今日という節目が、皆さんの学びの姿勢をさらに育てる出発点となることを願っています。

「やさしく ふかく おもしろく」どうか覚えていてください。

(保護者への挨拶 略)

卒業生の皆さん、いよいよ未来へ飛び立つときが来ました。「Let's fly tomorrow!」。衣丘での六年間を胸に、自信をもって新たな世界へはばたいてください。

最後に、皆さんの中学校での活躍と、輝かしい未来に幸多からんことを祈り、式辞といたします。

★担任からの黒板メッセージ★



六年間の衣丘小学校へのご支援・ご協力に、改めて深く感謝申し上げます。